

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

2019

4月号
vol.633

月刊

同友

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU

特集

持続可能な企業や街をつくるヒントが、
中小企業振興基本条例であり！
地域でのキャリア教育である！
その手法は、すべて同友会活動の中にあつた！！



21世紀型
自立型
企業づくり

人間力～教育される側より教育する側の方が学びが多い～

渡辺 年紹 氏 [株式会社コスモス]

表紙の写真にスマホやタブレットをかざすと



AR動画が見られます！

ARアプリ「COCOAR2」のダウンロード方法は
P2をご覧ください

福岡同友会へ Message

学校法人 麻生教育学園 理事長
九州情報大学 学長

あそう たかし
麻生 隆史 氏



一般社団法人福岡県中小企業家同友会は、二千名を超える企業経営者の皆様それぞれの経験や知識の交流を通じお互いを高めあう積極的な取り組みを行っており、その姿勢に心から共感しております。私自身も、大学経営と、大学における人材育成という観点から2012年秋に同友会に加盟いたしました。特に、会員の皆様と本学学生との交流の場や進路指導の一環として実施している取り組みは、1年次必修科目「コミュニケーションと自己発見Ⅰ・Ⅱ」と3年次選択科目「キャリアデザインⅠ」、さらに講義+パネルトーク+グループ討議形式の「ホントかいな!? 中小企業」を実施してきました。

2017年春には福岡県中小企業家同友会と九州情報大学の包括連携協定を締結し、強固な産学連携へと繋がってきました。特に、学生からは企業の現場の方の話を聞きたいという要望は強まっています。すなわち、この連携協定で私たち教育現場が行う座学から現実の話をうかがい体験が出来る実学へと発展してきており、本学のキャリア教育においては、同友会の皆様のお力添えがないと成り立たないものとなっています。

ここで、今までご協力いただきました会員の皆様へ感謝の気持ちを述べさせていただくとともに、今後もより多くの会員の皆様のお力添えを賜りたいと思います。同友会の会員で、大学の理事長・学長である私の存在は異色かも知れませんが、地域への貢献、人材育成の思いは皆様と同じですので、今後とも本学へのよりいっそうのご指導ご鞭撻を賜りますことをお願い申し上げます。

福岡工業大学・福岡工業大学短期大学部
学長

しもむら てるお
下村 輝夫 氏



一般社団法人福岡県中小企業家同友会におかれましては、3つの目的のもとに切磋琢磨され、産業の振興に尽力されていますことに深甚なる敬意を表します。

ところで、少子高齢化時代の到来とともに、人手不足感が高まりつつあります。政府も働き方改革を推奨していますが、時代の流れに対応できるかどうかは未知数の面があります。人工知能(AI)の出現により、将来消滅する職業なるものが話題を集めています。しかし、働く能力の根本は想像(イメージネーション)と創造(クリエイション)であると言っても過言ではありません。周知のように、資源の少ない我が国の成長の礎は人材であり、現在ほど高等教育機関の責任が問われている時代はありません。

特に、大学は教育の質の保証と成績評価の厳格化が問われています。Society5.0の持続的発展という命題に対しての行動指針が社会全体に求められています。私立である学校法人は「建学の理念」のもとに寄付行為で成立していますが、社会情勢に即した行動指針を確立し遵守する姿勢はいつの時代も不変です。福岡工業大学では、「情報」、「環境」、「モノづくり」を学問の3分野に掲げ、社会の変化に対応できる実践型人材育成のための丁寧な教育を行っています。皆様のご支援のおかげにより、2018年3月卒業者の実就職率97.7%（就職率99.9%）となり、13年連続志願者増と相俟ってステークホルダーから高い評価を得ています。本学は今後も、主体的な学びの場を構築し、地域連携にも力を入れてまいりますので、これからも何卒よろしく願い申し上げます。

同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

はみだし レポート

今月の自立型企業づくり



株式会社コスモス
取締役
渡辺 年紹 氏
(南支部)



株式会社システム企画
代表取締役 **倉本 明彦 氏**
(南支部)

私が渡辺さんをご紹介します

渡辺さんは、30歳の時に、現社長の魅力にひかれ、大手企業を退職し、(株)コスモスに入社しました。その3日後に長男が生まれたとので、奥様や親御さんはとても不安がられたと想像します。

そんな型破りな方ですが、周りへの気配りや、相手の心を引き付けるツボを押さえています。

自身の営業スキルは相当なものです。が、当初から住宅の営業のあり方の変革に手を付けます。女性も働きやすい職場、力を発揮できる環境づくりで、とても高い販売パフォーマンスを作り出

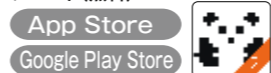
しています。社員さんとのコミュニケーションを大事にされ、同業他社との勉強会にもリーダー的な存在で参加しながら学び続けています。

南支部では、いかつい体格と風貌から「組長」と呼ばれています。親分肌です。役員会や例会後の懇親会は常に参加です。

見かけから想像しづらいかもしれませんが、仲間への心配りも細やかです。

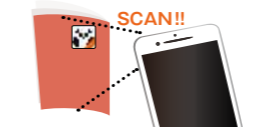
表紙の写真に スマホやタブレットをかざすと AR動画が見れます!

①ARアプリ「COCOAR2」を
スマホやタブレット端末にダウンロード(無料)



COCOAR2 検索

②「COCOAR2」を起動し、表紙をスキャンし、読み込んでみましょう。認識すると自動でコンテンツが流れます。



今月の表紙

JR門司港駅

撮影・文 / 富谷正弘(玄海支部)
株式会社コスイメージ

JR門司港駅がリニューアルオープン。門司港レトロ地区にあるJR門司港駅が3月10日に7年の期間をかけた改修工事を終えました。

重厚ネオルネサンス様式の木造2階建て駅舎は大正3年創建時の姿に復元されました。大正のロマンを感じさせる駅舎です。

明治24年に九州鉄道(JR九州の前身)が鹿児島本線の起点駅「門司駅」として開設。大正3年に移転して現在の駅舎が建てられました。

昭和17年には関門トンネルの開通に伴い「門司港駅」に名称を変更。昭和63年に鉄道駅舎として全国で初めて国の重要文化財に指定されました。

お詫びと訂正 月刊同友2019年3月号はみだしレポートにて誤りがございました。お詫びして訂正させていただきます。
誤 私が佐々木さんをご紹介します。▶ 正 私が中村さんをご紹介します。

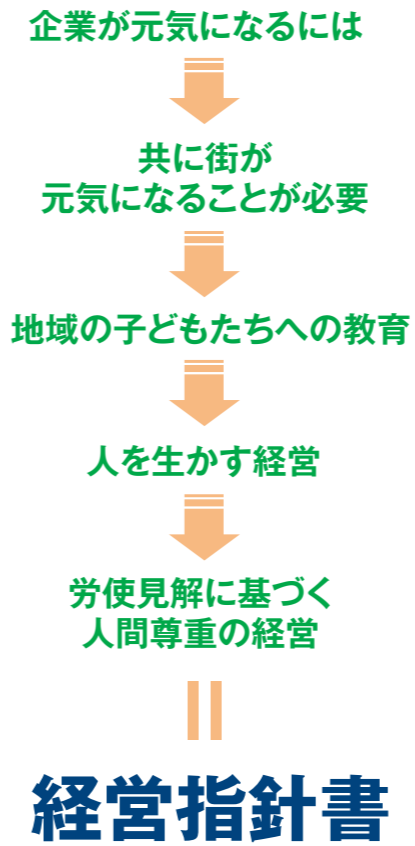
想像してみてください！
社員がいなくなつたあなたの企業！

持続可能な企業や街をつくるヒントが、
中小企業振興基本条例であり！
地域でのキャリア教育である！

その手法は、すべて
同友会活動の中にあつた！！

条例は難しくくない！地域の経営指針書を作るだけ。
だから全国の振興条例を同友会が牽引している。

企業を元気にする方程式



条例の取り組み事例

私たち、中小企業は地域の人を雇用し、地域の方々と相手に商いをしている企業がほとんどではないでしょうか？ いくら良いものがあっても地域が元気でないと売れませんし、社員がいないと作れません。地域が元気でないと私たち企業は元気に

れないのです。私たち中小企業が元気になることで雇用を生み、少しでも高い賃金を払うことにより街でお金が回り始めます。

また、少しでも地域外に出ていっているお金を地域内に残すことを考え実行すると地域内が潤い始めます。地域外へ一番出て行っているお金がエネルギーに関わる費用です。だからエネルギーシフトが必要で、これが地域内経済循環です。

株式会社さくらトータルライフ
堀 弘道 氏(田川支部)



田川市振興基本条例のあゆみ		田川支部設立のあゆみ		
2013	6月	福岡県中小企業家同友会で行われる中小企業憲章・条例推進月間での勉強会へ田川市の職員を招く。以降、毎年参加。		
	7月	田川市(産業振興課)に条例制定を提起。		
2014	8月	田川市(産業振興部)との個別勉強会を実施。	8月	地域から支部設立を要望される。
	7月	田川市に「中小企業の振興のための勉強会」が設置される。	7月	筑豊地区会のもと田川支部設立準備部を設置。
2015	9月	田川市において、中小企業振興基本条例が制定される。	11月	岡田知弘氏(京都大学大学院経済研究科教授)を招き講演会。
			4月	田川支部設立準備部が支部設立に向けて本格始動。
2016	11月	条例に基づき田川市産業振興会議が設置される。(23名)	7月	藻谷浩介氏(日本総合研究所調査部主席研究員)を招き講演。
			4月	4月10日に田川支部設立。(22名)
2017	4月	下部組織として実務責任者会議が設置される。(31名)	5月	田川支部より実務責任者会議に5名選出。
	5月	5月より実務者会議を毎月開催。 自分たちで考え、議論してアンケート内容を策定。		
	10月	愛媛同友会を介して先行事例(東温市・松山市・愛媛大学)を視察。	10月	愛媛視察へ田川市職員・田川市・代表理事・相談役の計10名参加。
	11月	実務責任者会議において市内業者2,511社へ調査票を郵送。		
2018	12月	12月の締切りで返送をしていただき、締切時点で回答率12.12%。 自分たちの手で手分けしてアンケート回収。		
	1月	返信がない事業者へ、手分けして電話連絡。回答率27.16%。 返信がない事業所へ、手分けして訪問。最終回答率35.53%。		
	4月	立教大学へアンケート結果のクロス集計・分析を依頼。		
	11月	田川市中小企業基本調査報告会を開催。参加者302名。	11月	報告会で市内3校の高校生が、田川の未来を創る経営指針書を発表。

※条例のあゆみと共に、田川支部の会員は現在32名まで増えています。

そして、現在、日本で一番の問題となっているのは「人」です。地域からどんどん子どもたちがいなくなっています。地域の経営者が、地域の子どもたちを育てるキャリア教育が重要となってきます。だから、私たち中小企業と街は密接な関係にあります。

こうした地域や企業の、問題や課題を共に考え計画を実行する場所が、中小企業振興基本条例に基づいて組織される産業振興会議(円卓会議)です。そして、地域の中小企業が一丸となってキャリア教育に取り組みないと地域が生き残れないし、企業が生き残れないのです！

企業も街も共に元気になる普遍的な考え方(理念)が中小企業振興基本条例なのです。

条例づくりが空白地域への支部づくりにつながる！

田川支部は2016年に支部設立いたしました。が、そもそも条例づくりのスタートは2013年から始まり、支部がないところから始まりました。地域の中小企業の振興を認めるリーダーとなることで地域から認められ、信頼される団体となり、地域から支部設立を求められることにより、支部発足となりました。

どうしても伝えたい
2つのこと

伝えたいこと①
中小企業振興基本条例
ができるとその街が
変わる訳ではない！

基本条例の中に産業振興会議(委員会)を設置することで、行政と地域の経済団体や金融機関・教育機関等と条例を基に地域の課題を見つけ、ビジョンを描き自分たちが主体性を持って取り組んでいくことが大切です。かつ行政に何かを求めることではありません。中小企業が元気になることで街が元気になり、街が元気になることで中小企業が元気になるのです。

また、持続可能な地域をどう描き取り組んでいくかを市民と共有していくことが大切です。

伝えたいこと②
地域が早急に取り組み
ないといけないことは、
地域に子どもたちを
いかに「人」として
育てるかです！

*「人」を育てるとは…
その人が持っている能力が十分に
発揮される環境をつくること。

田川支部活動の3本柱

1 会員が経営指針書を100%持つこと

2 キャリア教育の推進

3 エネルギーシフト（地域内経済循環の確立）

そもそも地域から子どもが減ると街や中小企業が持続できないんです。全国の中小企業の大きな課題は「人」です。今はいとも必ず人が減っていきます。若者の流失は、田川市においてはこの5年で△10%、福岡市においては、わずか+1%です。ただ、福岡市においての問題は、65歳以上の人口がなんと+20%です。私たちは地域に子どもをどうしたら育て残せるかを行政・企業・市民一体となって取り組む必要があります。



子どもを地域で育て残すためには、大企業より魅力ある企業でなくてはなりません。

それは魅力とは何でしょうか？ 地元の高校や大学との関係を持ったところで子どもたちは残るでしょうか？ 給与を上げれば残るでしょうか？

そこには、同友会活動の基本である人を生かす経営の総合実践が必要となってきます。私たち経営者は、労働環境を整え社員をパートナーと心から思い、社員がやりがいを持って働ける企業へと早急に改革する必

要があります。そのため、取り組んできた田川支部活動の3本柱は次の通りです。
① 会員が経営指針書を100%持つこと
② キャリア教育の推進
③ エネルギーシフト（地域内経済循環の確立）

2 田川市中小企業振興基本調査報告会での取り組んだキャリア教育

中間報告会（実態調査）で市内高校3校の高校生に発表していただきました。まずは高校生に田川の現状や課題をしっかりと教え、もしあなたたちが田川で起業するならば、田川の未来をどう創る？を考えプレゼンしていたいただいたことを報告いたします。支部会員が2ヶ月に渡って学校に出向き経営指針書づくりを指導いたしました。（上ページに詳細を掲載しております。）

3 二場公人田川市長よりいただいた言葉

昨年11月13日に開催された報告会では、田川地域の未来について、地元3校に発表いただきましたが、

地域の現状や課題を分析した上で、「エネルギーシフト」や「新産業創生」等をテーマに経営指針書としてまとめ、新しいアイデアをいただき、いずれも素晴らしい内容で感銘を受けました。
今回の取り組みが高校生の成長に繋がったことは言うまでもありませんが、学校教育の段階から中小企業の存在意義を伝えることで、地元での就職や地元回帰に繋がりを、新たな可能性が生まれることを大いに期待できる内容だったと思いますと述べていただきました。

調査で出た課題等を踏まえ中小企業振興ビジョンと基本計画の策定に入っていきます。今までは準備段階でやっと今から始まります。自分たちで地域の未来を考え、それぞれの企業が街のビジョンへどう関わるかを考え実行していく段階へとまいります。いよいよワクワクすることの始まりです。

また、11月22日に開催された第27回福岡県中小企業家同友会フォーラムでは、二場市長より来賓を代表して挨拶をいただきました。挨拶の中では、田川市で行われた実態調査（アンケート）で、黒字で元気な企業は経営指針書を持っていることがはっきりしたと述べられました。同友会が推進する経営指針書が企業を発展させる絶対条件であり、おいては地域を支える言動力となることができました。

皆さんへのメッセージ
どうか皆さんの地域でも条例を策定し、中小企業と共に発展していく街づくりに深く関わっていただきたいと思えます。まだ予定ではありませんが、2019年度から県の憲章本部の中で条例を推進する役となります。振興条例がない地域やあるけど上手くないってない地域、進め方がわからないなどの相談事がありましたら、一報いただければ飛んで参りますのでご連絡をお待ちいたしております。

また、田川支部設立からなんと2年の任期を終えることとなりました。これもひとえに皆様方の協力があつて終えたことだと感謝しております。支部会員を代表いたしましてお礼を申し上げます。ありがとうございます。

4 今後の展開

田川市産業振興会議では、今後、

田川市中小企業振興基本調査報告会で取り組んだキャリア教育

「たがわの未来を考える」(経営指針書発表)

西田川高校



株式会社エポリューション

経営指針 世界で通用する人を育て、地域の魅力を発信する事を理念として、①田川で活躍し、世界に通用する人材を育てるための専門学校の設置。②田川ブランドの確立。③世界へ発信するインターネットテレビ局の開局。

東鷹高校



株式会社SPファーム

経営指針 新産業創生をビジョンに掲げ、AI（人工知能）やドローンを駆使して、休耕地を有効活用した「無人農業」を提案。収穫や配達にもドローンなどを用いる。安全な安心な作物を田川から全国、世界へ発信して活気づけたい。

田川科学技術高校



株式会社スマイルメーカー

経営指針 クリーンな地産地消エネルギー発電をし、循環型社会をめざす。田川の笑顔を作り続けるという経営理念から社名をつけました。ゴミを資源化して新エネルギーを開発するほか、厄介者扱いされている竹林を活用し、竹炭や竹ストロー販売をする。

人間力

「教育される側より教育する側の方が学びが多い」



株式会社コスモス
取締役
わたなべ としあき
渡辺 年紹 氏
南支部

「住宅業界は存続し続けることがお客様への最大の責務」と語る渡辺年紹さん。そのためには社員教育が欠かせないと訴えます。

取材 広報部 菅原 弘(東支部)
文章担当 富谷 正弘(安海支部)
写真 富谷 正弘(安海支部)



株式会社コスモス
創業 1979年
住所 大野城市南大1-1-1
hit大野城住宅展示場内
ユニバーサルホーム
電話 092-589-8778
従業員数 56名(うちパート・アルバイト6名)
HP-URL <http://www.universal-home.co.jp>
事業概要 一戸建を中心に新築及びリフォーム業務全般(ユニバーサルホーム)
hit大野城住宅展示場、hit香椎浜住宅展示場、宗像店、福岡西店、唐津店

スイッチが入る

今回の取材先(株)コスモスの取締役渡辺年紹さんに会社の沿革をお聞きしました。

昭和54年、社長の小川正さんが小川工務店を創業しました。平成7年に住宅メーカーのユニバーサルホームに加盟し、福岡エリアのフランチャイズ店として事業展開しています。翌8年に(株)コスモスに社名変更しました。お客様との信頼を構築して40年間赤字を出したことはありません。

渡辺さんは昭和42年に福岡で生まれました。東京や福岡で機械などの営業

を勤め、秀でた活躍が小川社長の目にとまり、口説かれること3年、平成10年に同社に入社します。

営業にはひとかどの自信があった渡辺さんでしたが、1年目はなかなか実績を上げることができませんでした。ある日社長に声をかけられました。「どうだ、もう辞めるか？」この言葉はショックでした。「社長、もう一年やらせてください。それでだめだったら自分から辞めます」と答えるのがやっとでした。渡辺さんは「本気」というのはこういうことなんだと思知らされたと言います。まさに「スイッチ」が入った瞬間です。そこからは猛勉強を始

めます。そして人一倍働いて実績を上げていきました。社内でナンバーワン営業マンになり、自社ブランドの立ち上げを任せられるようになりました。現在ではお客様の資金や住宅ローンの相談に乗るなどの仕事のかたわら、社員教育担当として5店舗を巡回する毎日です。後日談ではありますが、社長の一言は渡辺さんのタレント性を見抜いていたことだったようです。

女性営業が多い職場に

大野城にある住宅展示場では、敷地内には31社のモデルルームがひしめいていました。その中で、ユニバーサルホームというブランド力もあるでしょうが、40年間赤字を出すことなく経営してきた秘訣についてお伺いすると、「人です」と即答でした。

現在スタッフは56名、その中で営業は男女半々だと言います。「住宅メーカーでこれだけ女性営業が多いのは珍しいと思います」と渡辺さんは話します。もともと男性も採用してきたのですが、1軒1軒ドアコールしての訪問、アポが取れても夜9時からの商談など、昔ながらの営業スタイルでは辞めていく社員が多かったと言います。渡辺さんは残ってくれている女性陣が働きやすい、働き甲斐がある環境にするには

どうしたらいいか考えるようになりしました。

人は変わる

ある女性のパートナーさんに、社員にならないかと持ちかけました。営業ノウハウを伝授するとともに、周りのスタッフの支援体制を整えていきました。モデルハウスを持つているという強みを活かし、誠意をもって接客・営業していったところ実績が上がっていききました。当然給料も上がっていききました。彼女の心を最も動かしたのはお客様の喜ぶ姿を見たことだったのです。そのことにやりがいを見出したのでした。さらにスタッフのサポートにも感謝しています。

「人は変わりますね」と渡辺さんは目を細めます。

教える側の方が学びが多い

渡辺さんは常々「損得だけで動くな」と言っています。個人の売上げを最優先にすると、チームワークが崩れます。売上げはチームで役割分担して達成するものとしています。助け合えば「感謝」が生まれ、それが信頼を構築していきます。うまくいかなかったとき、即ちお客

様に伝えたいことがうまく伝わらなかったとき、なぜ伝わらなかったのか、その検証を欠かしません。

以前、新入社員教育は渡辺さんが自ら講師を務めていましたが、最近では入社3年から5年目の社員にプログラムから準備まですべて任せます。「いざ自分でやってみると、社員教育がいかに考えられて手間をかけられ、愛情をかけられたのがわかります。教えられる側より教える側の方が学びが多いのです。感謝の気持ちが生まれるとともに、先輩社員としての自覚が芽生えます。もともと優秀な営業マンであった渡辺さんは口を出したくなるころではありますが、社員の成長のためにじっと我慢するのです。

さらに『木鶏クラブ』を社内で開催しています。月刊誌「致知」の中の同じ記事を読んで感想を分かち合う勉強会です。ルールは他者の感受性を褒めることです。「これは社員の成長に役立っています。原則自主参加とし、購読料は各自負担してもらっています。購読料は各自負担してもらっています。続けることが大事です」と確かな手応えを感じています。さらに、会合で知り合った異業種の企業(リクシル社や西部ガス社など)と社員どうしでの交流の勉強会を開催しています。「他社を知ることで、改めて自社を認識してもらっています。会社は成長の場です」

評価制度

チームで目標に取り組みことを重視する渡辺さんは評価制度の基準を成果、能力、情意という観点から捉え、自己申告の後、直属の上司や渡辺さんがABCランクで評価してフィードバック面談をしています。

なぜいま働き方改革か

渡辺さんは社内の働き方改革も推進しています。ペア営業を敷いて一軒のお客様の



ゆったりとした空間の寝室

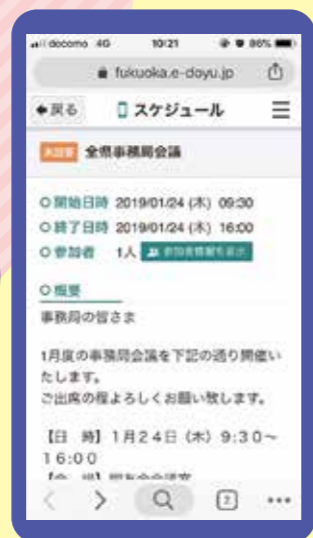
地熱床システムを表す模型

モバイル版
e.doyuの使い方

～出欠回答のやり方～



1 メールを開いて「モバイル版」の所のURLをクリック



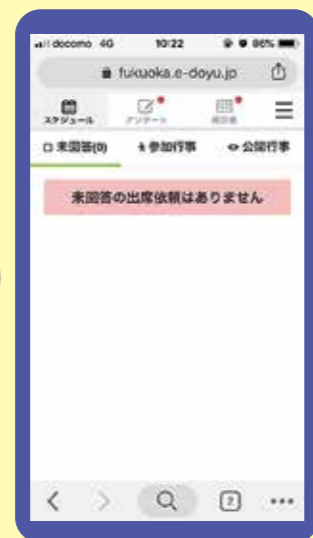
2 下にスクロールしていきます



3 出欠回答を選択し「確認画面へ」をクリック



4 「送信」をクリック



5 完了!

「参加行事」をクリックすると参加予定の行事がわかります。



同友会との関わり

同友会には山川輝樹さん(株ニシポ・福博支部)の勧めで入会しました。

「女性で定年を迎えた方もいます。一人は残っていたら営業のサポートをしていただいています。このように社内は明るい風土が育ってきました。同業他社の方が来て「お家で働きたいんですが」というエピソードも明らかになってきました。」

もともと経営理念は持っていましたが、改めて『あすなる塾』に通い見直しを図りました。

「わが社はお客様の幸せ、社員の幸せを追求し、社会貢献できる会社づくりを目指します」

「そんな状況が2、3年続いたでしょうか。清家政彦さん(セイワパーク・南支部)や新内一秋さん(株筑紫工業・南支部)の会社を訪ね、経営指針発表会を見させてもらいました。社員さんたちが活き活きしているんですね。その秘訣は社員とともに作成すること。気づいた渡辺さんはさっそく社員を巻き込むことにしました。会社としての方針を示し、部門ごとに具体的な方針を作成してもらいました。やがて理念が浸透し始め、会社全体が同じ方向に向くようになっていきました。現在では会議や店舗巡回の時には持ち歩き、徹底を図ります。「同じことをかたくなに話し続ける。これが私の仕事だと肝に銘じています」

新規事業

2020年以降、住宅業界は厳しい環境が予想されます。渡辺さんは生き残り戦略のため新規事業を考えています。「地域の方にお世話になってここまで来たので恩返しすることが大切です」。経営理念である『社会貢献』をキーワードに障がい者向け賃貸住宅建築を始めました。土地・資金を提供してくれるオーナー様と運営会社をマッチングさせるビジネスモデルです。



必要とされる会社

取材の最後に渡辺さんが考える自立

現在では、運営会社を(株)ゆり庵(平方社を(株)ゆり庵(平方社)と連携して運営しています。立身さん・南支部)にお願いし、障がい者グループホームが5月より建築開始・10月には運営が開始されることが決まっています。

型企業についてお聞きしました。

「地域に根ざし、必要とされる会社、社会貢献できる会社でしょうか。住宅業界は存続し続けることがお客様への最大の責務です。大事なものは社員の人間力です。100年企業をめざし、社員が輝く会社になりたいと思います」

一般社団法人福岡県中小企業家同友会

2018年度第10回理事会議事録 (一部抜粋)

日時 2019年2月27日(水) 14時30分～17時40分 出席 48名(出席率75.0%)
会場 福岡県中小企業振興センター 202号会議室 議長 坂本 敏弘(副代表理事)

協議事項

2019年度方針(案)

代表理事より、最新の2019年度活動方針案が提案され、協議した。
⇒2019年度及び2020年度の方針案として提案され、審議の結果承認となった。

報告事項

会員及び会員企業の動き

- 第2回福岡県雇用管理改善企業・職場表彰(よか・ろう・もん表彰)
- ・(有)共栄資源管理センター小郡 道久 嘉朗 氏(筑紫支部)

理事会報告全文

e.doyuの文書管理に(理事会報告-2018年度)アップしています。会員の方は閲覧できます。

●2018年度版 働き方改革のためのガイドブック(2019年2月発行)の事例

- ・(有)共栄資源管理センター小郡 道久 嘉朗 氏(筑紫支部)
- ・グリーンライフ産業(株) 中村 太郎 氏(博多支部)



中小企業庁 福岡県よろず支援拠点

& FAST Fukuoka Action Success Teams ～企業成長のための無料相談窓口～

企業連携推進委員会(FAST)委員長 ▶ 伊藤 裕一 氏

時代の変化が速い時代
だからこそ「販路開拓」
することは同じことであるからです。

2018年度の企業連携推進委員会の年間テーマは時代の変化と世の中の動きが速いこともあり、長年の活動の経験から「販路開拓」の四文字に絞り込みました。少子高齢化、IT・IoT・AIの進歩の速さ、人が変われば世の中も変わる。新しい時代の販路はどこにあるのか、会内外からの報告をいただき、多くの人の意見の交換がなされました。

今回特筆すべきは「よろず支援拠点」であります。FAST例会や第27回経営者フォーラムで聞かれた方も多くと思います。「もう売れない、売れる商品がない」という悩みの相談を多く受け、企業の商品・サービスを根本から見直し、新規に販路開拓していく「よろず支援拠点」の行動力には感動するものがあります。

ワンストップ解決の「よろず支援拠点」

「よろず支援拠点」は国が設置した中小企業のための無料の経営相談所です。企業の経営には商品開発、売上拡大や

経営者に求められる 多面的な判断

企業連携推進委員会の基軸は同友会の三つの目的の中にあります。「同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質を作ることを目指します」、特に「会員の経験と知識を交流して」の部分は活動の基本です。企業の経営は「総合デザイン」であるということを活かす中で学びました。ひとつは、ものづくりの思いを白いキャンバスに経営者が大きく描くことからその一歩が始まります。ひとつは、ものづくりは人間、地球環境、社会、経済、未来を深く理解することから、その方向性が描かれていくように思われます。生きた経営の経験と知識の交流が、その課題をより早く多面的に深く理解する可能性を秘めている気がします。1人より2人、2人より10人、10人より100人、より多くの異業種経営者と交流することはいち早く総合的にそのことを理解すること気づくのではないかと思えます。

さらに異業種経営者と交流することは一方からの見方だけではなしに、横から、上からさらに斜めからの見方が身につくように思えます。会話のなかで「あなたの意見は正しい」とよくはないかと思えます。

経営改善などの経営課題が休みなく生まれます。FASTでは毎月その経営課題に取り組んでいます。そこからも経営課題が幾つも生まれます。経営者ネットワーク、産学官連携、経営戦略その課題をワンストップで解決できないか、大きな課題でした。その課題を解決するためにできたのが「よろず支援拠点」であります。

よろず支援拠点は経営上のあらゆる相談を何度でも無料で対応されています。経営者のどんな相談にもワンストップで解決をめざされています。よろず支援拠点は47都道府県に設置され、全国20万件以上の相談を受けています。相談は売上拡大、経営改善、創業等が多いようです。また、業種ではサービス業、製造業、小売業、飲食業が多いようです。

何度も足を運び実現する成果

福岡県よろず支援拠点は福岡同友会の本部事務局と同じ、中小企業振興センタービル6階にあります。福岡県内の相談窓口は各地域に分かれて74カ所あります。相談件数は全国ナンバー1で年間一万人以上の経営者が相談されています。相談者の中には経営者の団体に入りたいとの相談もあり、福岡同友会を紹介しているとお聞きしてい

言われますが、しかしここで経営者は考えなくてはなりません。そのことは経営の一面のことではないからです。より多くの意見を聞くことによって多面的に判断することが企業の経営には重要なことです。

多くの人の意見が成長の源

企業連携推進委員会の活動は「異業種経営者の交流からの仕事づくり」を目的に努力しています。異業種の交流が経営にとってなぜ重要かは多くの経営者の智慧と経験があらゆる仕事づくりに役立つ総合デザインであると思われからです。

異業種交流の中の経営者の話は面白い、経営者の意見はもっと面白い、面白いのはほとんどが自分の意見と違うことが多いからです。けれどもその違いから、今までの悩みが一瞬に溶ける経験談をあちこちで聞くことがあります。その中から経営に活かすかどうかは個人の熱意にかかっていることは当然です。人の意見をよく聞くとよく言われますが、まさに多くの人の意見は成長の源であると思われれます。

異業種の交流の中にはあらゆる角度から予想もしない意見が飛び出します。大切なことは意見は違っても同じ時代の流れの中で新しいことに挑戦していることです。

FAST会員の中には何回も相談して、製品づくりから販路拡大まで成長している経営者がいます。経営者が相談するとき大切なことが三つあります。一つは何をどこにどれだけ売りたいかを成文化していることです。もう一つは解決するまで何度でもよろず支援拠点に押し掛けることです。最後の一つは相談する経営者が自分なりの「ミッション」「ミッション」「アクション」を持っていることです。

この三つのことを持参して相談した方が成果が出やすいようです。そのことをベースに「よろず支援拠点」のコーディネーターの方々はいろいろのものをづくりについて相談しながら組み立てていくからです。この製品をつくりたい、この商品が売りたい、販路を拡大していきたいなどの思いから、100回以上もよろず支援拠点を訪れて成果を出されている5人の方の実践内容を第27回経営者フォーラムでお聞きしました。講演には第二分科会参加者の97.5%の方々が納得しています。成長のための経営の悩みは当たり前です。福岡県よろず支援拠点には40名のコーディネーター(相談員)がいます。そのうち15名の方は女性の専門家です。経営者の皆様、相談することに勇気を持って一歩前進しましょう。

4月の

行事案内

事業承継塾第6講

事業承継時の保険の活用
4月6日(土) 14:00~17:00

- 電気ビル共創館3階
福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル本店隣 ☎092-714-5743
- 金子 寛紀 氏 アクサ生命保険株式会社 フィナンシャルプランアドバイザー
昨今中小企業において、「事業承継」は大きな課題として取り上げられています。社長の「心意気」を伝え、企業の実存意義を受け継ぐことができるか。今後中小企業が生き残るために、事業承継を学ぶことは大きな意義があります。(受講料:2,000円)

第146回 新会員フォローアップセミナー

4月25日(木) 18:00~21:00

福岡同友会事務局 福岡市博多区吉塚本町9-15 11F

お申し込み、お問合せは、e.doyu もしくは、同友会事務局まで
お願いします。お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

23 火 18:30~20:30
(18:30~19:00委員会)

国際交流委員会&
勉強会

- ジャパンエンジニアリングコンサルサービス
福岡市博多区奈良屋町5-10 ☎092-409-6510
- 鈴木 重幸 氏 麻布スリーエーコンサルティング合同会社 代表取締役 東支部
輸出、設備投資が好調で成長率3%、東南アジアを中心とした世界経済で存在感を増す韓国。対日輸出は6年ぶりに増加に転じ、対日輸入は2年連続で増加しています。日本の対韓直接投資も5年ぶりに増加に転じ、韓国の対日直接投資は不動産業が急増しています。一方で政治的な日韓関係は改善の見込みが見えず、若年層の失業率は9.8%、格差拡大という国内課題も抱えています。韓国で一体何が起きているのか、長年にわたり韓国との経済関係を肌で感じてきた鈴木さんの視点からの最新レポートです。

23 火 18:30~21:00

FAST4月例会

変わる消費者の心をつかむ(仮)

- 福岡県中小企業振興センター501 福岡市博多区吉塚本町9-15 5F
- 徳永 眞木子 氏 株式会社プリミティブ・ドライブ 代表取締役 のおがた支部

26 金

女性部4月例会

企業訪問例会

【福岡地区大会・支部大会開催一覧】

福岡地区総会	4月18日(木)	15:30~17:20	福岡県中小企業振興センター 202会議室 (福岡市博多区吉塚本町9-15)
東支部大会	4月18日(木)	18:00~21:00	八 仙 閣 (福岡市博多区博多駅東2丁目7-27)
福博支部大会	4月18日(木)	18:00~19:20	福岡県中小企業振興センター 301B会議室 (福岡市博多区吉塚本町9-15)
博多支部大会	4月16日(火)	18:00~19:00	ザ ヴィラス 福岡 (福岡市中央区大名1丁目1-15)
中央支部大会	4月18日(木)	17:30~18:30	福岡県中小企業振興センター 303会議室 (福岡市博多区吉塚本町9-15)
西支部大会	4月18日(木)	17:30~18:30	福岡県中小企業振興センター 403会議室 (福岡市博多区吉塚本町9-15)
南支部大会	4月18日(木)	18:00~19:00	福岡県中小企業振興センター 301A会議室 (福岡市博多区吉塚本町9-15)
筑紫支部大会	4月18日(木)	18:00~21:00	ロイヤルチェスター福岡 (大野城市雑餉隈町3-3-15)
福友支部大会	4月18日(木)	18:00~21:00	ウイズザスタイル (福岡市博多区博多駅南1丁目9-18)
青年支部大会	4月18日(木)	18:00~19:00	福岡県中小企業振興センター 501会議室 (福岡市博多区吉塚本町9-15)
玄海支部大会	4月18日(木)	17:50~19:00	福岡同友会会議室 (福岡市博多区吉塚本町9-15)
かすや支部大会	4月18日(木)	17:30~18:30	福岡県中小企業振興センター 302会議室 (福岡市博多区吉塚本町9-15)
糸島支部大会	4月18日(木)	18:30~21:00	ブティール倶楽部伊都国 (糸島市浦志366-2)

【北九州地区大会・支部大会開催一覧】

北九州地区大会	4月24日(水)	18:30~19:30	コムシティ (北九州市八幡西区黒崎3丁目15-3)
北九州支部大会	4月24日(水)	19:40~21:00	コムシティ (北九州市八幡西区黒崎3丁目15-3)
ひびき支部大会	4月24日(水)	19:40~21:00	コムシティ (北九州市八幡西区黒崎3丁目15-3)

【筑豊地区大会・支部大会開催一覧】

筑豊地区大会	4月24日(水)	17:00~18:10	バドゥ・ル・コトブキ (飯塚市片島1-7-62)
のおがた支部大会	4月24日(水)	18:10~19:10	バドゥ・ル・コトブキ (飯塚市片島1-7-62)
飯塚支部大会	4月24日(水)	18:10~19:10	バドゥ・ル・コトブキ (飯塚市片島1-7-62)
田川支部大会	4月24日(水)	18:10~19:10	バドゥ・ル・コトブキ (飯塚市片島1-7-62)

【県南地区大会・支部大会開催一覧】

県南地区大会	4月19日(金)	18:00~18:25	萃香園ホテル (久留米市櫛原町87)
久留米支部大会	4月19日(金)	18:30~19:10	萃香園ホテル (久留米市櫛原町87) ※19:15~懇親会
大牟田支部大会	4月24日(水)	18:00~21:00	グランドホテル清風荘 (大牟田市原山町2-4)
有明支部大会	4月25日(木)	18:00~21:00	福喜別館 (大川市大字三丸1755-2)
りょうちく支部大会	4月25日(木)	18:00~19:30	うきは市社会福祉協議会 (うきは市吉井町347-1)

福岡県中小企業家同友会 青年支部

第25回 福岡フレンドシップフェスティバル2019

2019年 **4月7日** 10:00~16:00 雨天決行

会場 **福岡市役所前広場**
福岡市中央区天神1丁目8-1

「バリアフリー(障がい者と隔たりなく共に生きていく社会)こそが豊かな社会であり、「地域と共に歩む中小企業を目指す」同友会がバリアフリー社会を率先して実践していく」ということを青年支部会員が一人ひとり改めて深く認識しています。私たち同友会青年支部が、より多くの市民に、身体にハンディキャップを持った仲間たちが一生懸命働いている施設があることをお伝えしたいと思います。充実した催しを企画して参りますので、多数のご参加・ご協力賜りますよう、青年支部一同心よりお願い申し上げます。

今年もやります!! 事業所支援イベント
毎日、支援事業所で制作している数々の品を販売。是非ご覧ください。チャリティーバザーもやっています。掘り出し物を探してみてください。

パフォーマンスや B級グルメでおもてなし!
地元のアーティストや芸人が大集合!! 迫力満点のステージとおいしいB級グルメでお祭り気分でおもてなし!! 当日の飲食チケットもあります!!

主催 福岡同友会 青年支部 後援 福岡市



一般社団法人福岡県中小企業家同友会
第57回 定期総会記念講演

社員の為に本当の社長になります!

～社員の声に気付かされた経営者の在り方と覚悟～

「いつかお金が貯まったらやってみたい」「いつか時間が出来たら叶えたい」でも実際には…。そんな社員の夢を叶える会社、それが(株)琉球補聴器です。

北九州地区会が企画・運営を担当し、記念講演の講師を推薦しました。きっかけは昨年、北九州採用・共育研究会が沖縄を訪問した際に、一番感動した会社。それが『(株)琉球補聴器』でした。

この会社は「第8回日本で一番大切にしたい会社大賞・審査委員会特別賞」を受賞した沖縄同友会の会員です。代表取締役社長森山賢氏のお誘いで、朝8時の朝礼から参加させていただきました。大音量の音楽が流れる部屋に、全8店舗が映ったテレビモニター。その前に本社社員と社長が円になって朝礼が始まります。テレビモニターの中から今月のリーダー(入社6年目の男性)の元気いっばいの挨拶を皮切りに、全員のテンションが一気に上がります。

2019年

5月22日(水) 14:00開会 予定

会場 ステーションホテル小倉

今回の朝礼は、1時間20分で、全員が目標達成のためにやる気を上げていく姿は圧巻でした。『こんな朝礼見たことない』『社員の皆さんがかっこいい』『びっくりした』『信じられない』『感動した』『是非、参考にさせていただきたい』など参加したメンバーは絶賛でした。

記念講演では、朝礼の様子を写した動画も流れる予定です。北九州地区会一押し講師の話の聞きに、是非総会に参加していただければ幸いです。よろしく願いいたします。

北九州地区行事推進部 中川 照将



報告者 株式会社琉球補聴器
代表取締役 森山 賢 氏(沖縄同友会)

報告者プロフィール

森山社長は2代目で、母親の死をきっかけに、東京から帰郷し確執のあった父の会社に入社。3年後に社長交代したが、目標達成の阻害要因は社長だと社員全員から気づかされド底に落ちる。これを機に、『社員みんなのために、本当の社長になる』とみんなの前で宣言することからチャレンジが始まった。それからわずか数年で、年に数名、会社が全面的に社員をサポートし、いつか叶えたかった社員の夢を叶えることができる企業にまでに成長している。



一般社団法人 福岡県中小企業家同友会
「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

北九州地区センター
〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル 808号
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

県南地区センター
〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366

<http://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索